



平成16年6月28日

各 位

株 式 会 社 エ ス イ ー
代表取締役社長 森元 峯夫
(登録銘柄・コード 3423)

問い合わせ先

役職・氏名 経理部長 塚田 正春

電 話 03-3340-5500

営業の全部の譲受けに関するお知らせ

当社は、平成16年6月28日開催の取締役会において、株式会社ヨシオカ製作所との間で、同社の有機性廃棄物処理装置を主体とした各種工作機械の設計・製造・販売事業に係る営業の一切を譲り受けることについて、下記のとおり、合意いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業の譲受けの趣旨

当社は、SEE工法に要するソフトエンジニアリングを先導とした「建設用資機材の製造・販売」を主な事業とする会社であり、平成11年6月その株式をJASDAQ上場いたしました。

上場以来、厳しい市場環境が続く中、株主の皆様をはじめ取引先等のご支援とご協力のおかげをもちまして、業容の拡大を図ってまいりました。

当社では、かねてより、建設用資機材の製造・販売事業だけではなく、新規事業としての環境対応型産業の事業にも業務を拡大したいと考えておりました。

このような状況下、有機性廃棄物処理装置の製造・販売を主な事業とする株式会社ヨシオカ製作所から、同社の営業全部を譲渡したい旨の申し出があり、当社として慎重に検討した結果、株式会社ヨシオカ製作所の現況と同社の営業全部及び当社の今後の事業展開等を踏まえ、同社の営業全部を譲り受け、当社の業務範囲の拡大を図ることといたしました。

2. 営業の譲受けの日程(予定)

平成16年6月28日	営業譲受契約書承認取締役会
平成16年6月28日	営業譲受契約書締結
平成16年7月6日	営業の譲受け公告
平成16年9月1日	営業譲受期日

3. 営業の譲受けの内容

(1) 譲受け会社の内容（株式会社ヨシオカ製作所）

有機性廃棄物処理装置を主体とした各種工作機械の設計・製造・販売事業に付帯する営業全部であります。

同社は、平成15年2月5日、民事再生手続開始を山口地方裁判所宇部支部に申立てを行い、現在、民事再生手続中であります。

従いまして、本件営業譲渡契約については、民事再生法に規定される裁判所の許可があること、譲渡会社の株主総会の承認又は裁判所の代替許可があることが停止条件となっております。

(2) 譲受け会社の経営成績

	平成16年3月期	平成15年3月期（注）
売上高	108,719千円	70,973千円
売上総利益	317千円	13,075千円
営業利益	33,925千円	2,495千円
経常利益	48,542千円	3,126千円

（注）平成15年3月期：（自平成14年12月19日 至平成15年3月31日）

(3) 譲受けする資産（平成16年3月期実績）

資産項目	金額
棚卸資産	3,040千円
建物(附属設備含む)	75,600
機械及び装置	2,625
車両運搬具	525
工具・器具・備品	210
土地	58,000
計	140,000千円

（注）消費税を含む

(4) 譲受け前の純資産額に対する譲受け資産の割合（平成16年3月期実績比）

資産項目	純資産額に対する割合
棚卸資産	0.1%
建物(附属設備含む)	1.3
機械及び装置	-
車両運搬具	-
工具・器具・備品	-
土地	1.0
計	2.5%

参考：純資産額 5,711,420千円(平成16年3月期)

(5) 譲受けの方法

譲受け価額

譲受け価格は、譲受け資産の時価を基準とする。

決済方法(予定)

平成16年9月1日～9月6日の間において全額現金にて支払われる。

4. 営業譲受けに伴う当社への影響及び業績見通し

(1) 当社への影響

当該営業譲受けにより、当社の事業規模は、拡大することが予想されます。

今後、当該営業譲受けによって、新規事業としての環境対策とリサイクル型社会形成への一翼を担い、当社の業容の拡大を図ることを目的としております。

本事業が、ひいては、当社の業績の向上につながるものと確信いたしております。

(2) 業績見通し

平成17年3月期

売上高	9,650,000千円(100,000千円)
営業利益	591,386千円 (8,000千円)
経常利益	574,739千円 (7,000千円)
当期純利益	301,749千円 (3,500千円)

(注)1. ()内は営業譲受けによる影響見込額です。

2. 当期純利益については、課税額等により変動する可能性があります。

3. 当該営業の譲受けにより、当社の業容の拡大が図られ増収が見込まれます。

(3) 連結業績見通し

平成17年3月期

連結売上高	9,770,000千円(100,000千円)
連結営業利益	617,676千円 (8,000千円)
連結経常利益	599,519千円 (7,000千円)
連結当期純利益	326,349千円 (3,500千円)

(注)1. ()内は営業譲受けによる影響見込額です。

2. 当期純利益については、課税額等により変動する可能性があります。

3. 当該営業の譲受けにより、当社の業容の拡大が図られ増収が見込まれます。

以 上

別 紙

株式会社ヨシオカ製作所の概要

(1) 商 号	株式会社ヨシオカ製作所
(2) 代 表 者	代表取締役 吉岡 直幸
(3) 公 開 市 場	未上場
(4) 本 店 所 在 地	山口県宇部市大字西岐波字大番川5913番地
(5) 設 立 年 月 日	平成2年4月4日
(6) 資 本 金	10,000千円
(7) 事 業 の 内 容	有機性廃棄物処理装置の製造・販売事業
(8) 発行済株式総数	200株
(9) 株 主	吉岡 直幸 71.0% 吉岡 麻美 14.0% 吉岡 竜幸 7.5% 吉岡 麻耶 7.5%
(10) 決 算 期	3月31日(年1回)
(11) 取締役及び監査役	代表取締役 吉岡 直幸 取 締 役 吉岡 麻美 取 締 役 吉岡 義男 監 査 役 吉岡 タケコ
(12) 従 業 員	15名
(13) 売 上 高	108,719千円 (平成16年3月期実績)
(14) 経 常 利 益	48,542千円 (平成16年3月期実績)
(15) 当社との関係	
資本関係	該当事項なし
人的関係	該当事項なし
取引関係	株式会社ヨシオカ製作所からの資機材購入

以 上